



アカデミック・リンク
教育・学修支援専門職養成プログラム

ACADEMIC LINK PROFESSIONAL STAFF
DEVELOPMENT PROGRAM
for EDUCATIONAL and LEARNING SUPPORT

アカデミック・リンク 教育・学修支援専門職養成履修証明プログラム (ALPS履修証明プログラム)のご案内



Academic Link

千葉大学アカデミック・リンク・センター

New!

ショートコース新設
フルオンライン

教育関係共同利用拠点
新たな時代の大学教育を創造する
「教育・学修支援専門職」養成拠点



Brush up Program
for professional

ALPS (アカデミック・リンク教育・学修支援専門職養成) 履修証明プログラムとは

ALPS(アカデミック・リンク教育・学修支援専門職養成)履修証明プログラム(ALPS履修証明プログラム)は、千葉大学アカデミック・リンク・センターが教育関係共同利用拠点の事業として実施する、大学等の高等教育機関における職員の方の教育・学修支援の専門性を高めることを目的とした体系的なプログラムです。「高度な実践力」「体系化された関連知見」「新しい教育の開発・企画力」を有する教育・学修支援専門職の確立と養成を行うことを目的に、2017年度に開設されました。

2023年度から、ALPS履修証明プログラム(120時間)に加え、ALPS履修証明プログラムショートコースA(教育支援)、同B(学修支援)(各64時間)を開設します。いずれも、「教育・学修支援の専門性に必要な能力ルーブリック(2023年)」の6つの目的に対応するかたちで、研修プログラムとして設計されています。

各プログラム・コースにて、指定するテーマを修了した方は、学校教育法第105条の規定に基づき、履修証明書が授与されます。本プログラムは、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムとして文部科学大臣による「職業実践力育成プログラム(BP)」の認定を受けています。

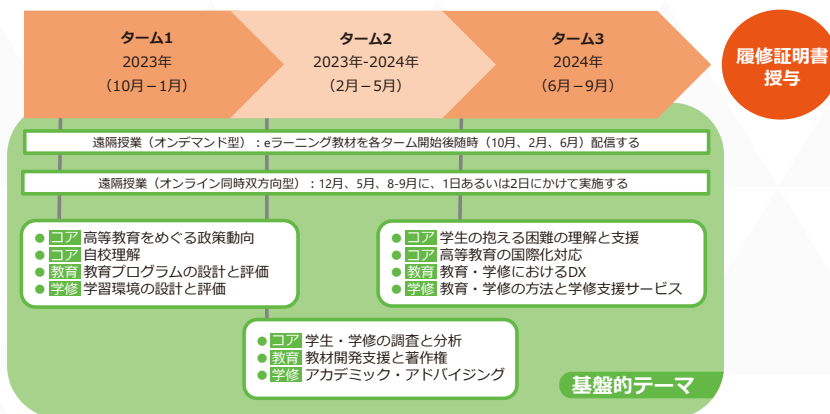
ALPS履修証明プログラムの構成

ALPS履修証明プログラムで提供されている15テーマは、【基盤的テーマ】【総合的テーマ】【総括的テーマ】に区分されており、各テーマを履修することで、教育・学修支援に必要な専門的能力を身に付けます。



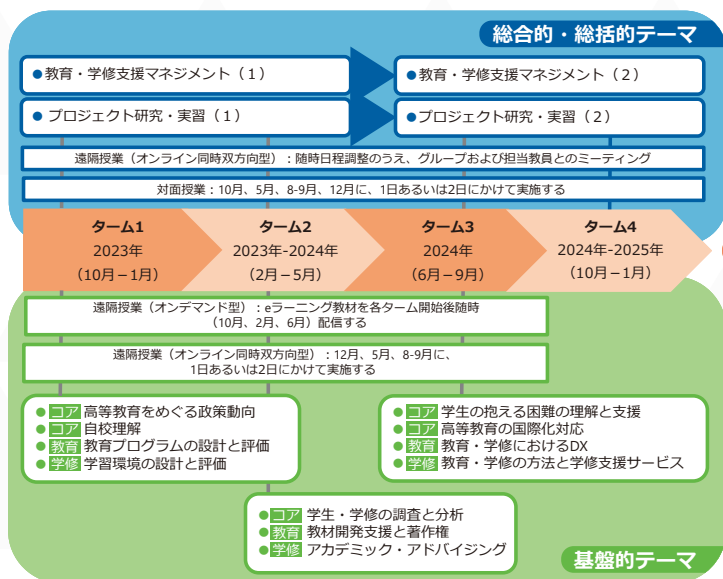
ALPS履修証明プログラムショートコース A(教育支援) / B(学修支援) (各64時間) New!

2023年度生(第7期生)の各テーマの開講期は図の通りです。スケジュールは今後の状況により変更となる可能性があります。ご了承ください。



- 1年の履修期間に【基盤的テーマ】から8テーマを履修。「コア・モジュール」5テーマ+「教育支援/学修支援モジュール」3テーマ。
- 【基盤的テーマ】遠隔授業(オンデマンド型)を10月、翌年2月、6月の3回に分けて開講。オンラインによる同時双方向型授業についても3回に分けて開講。

ALPS履修証明プログラム(120時間)



履修証明書授与

- 1年4か月の履修期間に15テーマすべてを履修。
- 【基盤的テーマ】遠隔授業(オンデマンド型)を10月、翌年2月、6月の3回に分けて開講。オンラインによる同時双方向型授業についても3回に分けて開講。
- 【総合的テーマ】【総括的テーマ】対面授業(集合型、オンライン併用)を、4回に分けて開講。ターム4には成果報告会を開催。加えて、【総合的テーマ】ではグループワーク、【総括的テーマ】では担当教員による指導が、オンライン同時双方向型で行われる。

総合的テーマ・総括的テーマ

ALPS履修証明プログラム(120時間)では総合的テーマの「教育・学修支援マネジメント」(グループワーク)および総括的テーマ「プロジェクト研究・実習」(個人研究)を履修することで、更に学びを深めていくことができます。これらのテーマでは具体的課題解決を検討、企画・実践する能力を身に付けることを目的としています。修了生からの満足度評価において、総合的・総括的テーマは5段階中4.47~4.8と大変高く評価されています。(参考:2021年度生(第5期生)修了時アンケート)

「教育・学修支援マネジメント」の題目例

- 学生の成長を促す授業評価アンケートの現状と課題の整理
- 初年次から始まるキャリア教育がどのように行われているのかー主体性を育む事例共有及び各大学間の違いの可視化
- 学習成果のアセスメント ●教職協働で進める授業評価
- 学生を幸せにする学内連携のありかた
- カリキュラム編成における大学職員の役割



「教育・学修支援マネジメント」グループワークの様子

「プロジェクト研究・実習」の題目例

- アセスメント・ポリシー改善を目的としたアセスメントの有効性の検証について
- 大学における教育プログラムとしてのピア・サポート活動ーピア・サポート概論に着目してー
- ライティングサポートセンターの運営と今後の課題ー授業連携の取り組みを通じてー
- 学習支援パスファインダーの作成:既存の学習支援コンテンツのアクセシビリティ向上を目指して
- 自発的な学習活動を促進するインフォーマル学習システムの開発
ーラーニング・commonsの目的に添った学習内容・環境の充実と学習評価の策定からー
- 自大学職員の能力向上に資するキャリアパス ●ポストコロナ時代の外国人留学生に対する学修・生活支援について
- 学生同士のつながりの希薄化を改善するー自大学・学術情報センターでの取り組みー

修了後の学び

ALPS履修証明プログラム修了生には、修了後も学びの機会が設けられています。2019年には、ALPS履修証明プログラム第1期生の修了に伴い、修了生を中心とした団体CEREAL(Community for Educational and Learning Support Researchers from ALPS)が発足しました。CEREALでは、アニュアルミーティングを開催し、修了生に対する学びの機会を提供しています。(詳細については、CEREALウェブサイトをご覧ください。)



また、千葉大学大学院人文公共学府博士前期課程には「大学教育・学修支援コース」が設けられています。修了生の中には、ALPS履修証明プログラムでの学びを深めるため、同コースに進学した方もいます。

修了生の声 (所属は2023.4時点)

伊勢崎 奈津子 さん

立正大学学事部長 CEREA代表 / 第1期生

所属大学における問題・課題に対して、どのような施策をとるべきかというヒントを得たいという思いで受講しました。

本プログラムではそのような問題・課題に対し、多面的かつ実践的に学ぶとともに、全国の多様な大学の教職員と共通の悩みや様々な視点を分かち合い、意見を交わすことができました。そして、その経験は今後の業務においてもかけがえのないものとなりました。また本プログラムの修了生を中心にCEREALを設立しました。広く教育・学修支援の専門性を高めたい教職員にとってのハブのような存在でありたいと考えています。



有田 亜希子 さん

清泉女子大学 教育・学修支援センター / 第4期生

学内で新たに発足した教育・学修支援部署に異動したこと、またコロナ禍でALPSがオンライン開講になったことから受講を決めました。ALPSには教育・学修支援に必要な項目が網羅的に、しかも歴史的な背景を踏まえうえでの基礎的な知識から現場での実践例までが押さえられており、自分の中に「軸」を作るのにとっても役立ちました。時々刻々と変わる環境の中で、部署としての筋の通った支援ができてるのは、ALPSでの学びのおかげです。



遠藤 岳也 さん

東京成徳大学 学修支援課 / 第3期生

実践的なプログラムをとおして、最新の知識や知見を獲得し、漠然と大学の発展に寄与したいと考え、ALPSの受講を決めました。先生方の授業や他大学教職員とのグループワーク(意見交換)を通じて、知識や知見を得るだけでなく、組織としてどのように学生と向き合い、教員と協働していくかなど、理解を深めることができました。現職では、とあるプロジェクトのリーダーを任せられ、ALPSで学んだことを実践しながら、何とかプロジェクトを稼働させるところまでやりきることができました。



伊東 光一 さん

千葉大学学務部教育企画課 / 第1期生

教育職としての専門性を高める必要性を感じていた時に、所属大学がALPSを開発しました。試行プログラム受講者から好評だったこと、当時は集中してプログラムに取り組む余裕があったので受講を決めました。

e-learningのコンテンツは、最新の情報が含まれるよう配慮されており、新たに知ることが多く興味深く学ぶことができました。個人研究で取り組んだ「ガイダンス動画」の作成など、日々の業務にも活かすことができています。

受講申し込みについて

募集要項の詳細は千葉大学アカデミック・リンク教育・学修支援専門職養成プログラムウェブサイト (<https://alc.chiba-u.jp/ALPS/sd.html>) をご確認ください。

●申込資格

以下の(1)及び(2)を満たす者。

- (1) 大学を卒業し、学士の学位を有する者またはこれと同等以上の学力を有すると本センターが認めた者*。
- (2) 以下のいずれかを満たす者。

① 大学その他の高等教育機関において教育・学修支援に携わる者。

② 大学その他の高等教育機関における教育・学修支援に関心があり、将来、大学その他の高等教育機関において教育・学修支援に携わる希望がある者。

※事前に本センターまでお問い合わせください。

●募集定員

合計30名程度。申込書類をもとに選考の上、2023年10月上旬に選考結果を連絡します。

●修了の要件

ALPS履修証明プログラム(120時間)または各ショートコース(64時間)において決められたテーマを修了し、千葉大学アカデミック・リンク・センター教員会議で認定された場合、学校教育法105条の規定に基づき、「アカデミック・リンク教育・学修支援専門職養成履修証明プログラム」履修証明書を授与します。

●受講料

ALPS履修証明プログラム(120時間)は120,000円、ALPS履修証明プログラム各ショートコース(64時間)は64,000円です。

